

財務諸表に対する注記

1、重要な会計方針

- ①固定資産の減価償却の方法 建物、什器備品、構築物…定額法によっている。
②消費税の会計処理 税込経理方式によっている。

2、固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

①一般会計に係る固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	450,255	450,255	0
合計	450,255	450,255	0

※令和3年3月31日にパソコン4台除却済。

②地域観光圏整備事業特別会計に係る固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	2,567,852	1,649,378	918,474
什器備品	3,372,075	3,195,033	177,042
構築物	6,076,923	5,193,504	883,419
合計	12,016,850	10,037,915	1,978,935

※平成20年10月1日に鳥羽商工会議所と締結した「使用貸借契約書」第7条より、令和2年4月1日に相差歓迎サイン製作1式(帳簿価格1円) 小浜総合サイン製作・設置工事1式(帳簿価格1円)を無償譲渡した。

3、補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

附属明細書

1、基本財産及び特定資産の明細

該当なし

2、引当金の明細

該当なし